

## グローバル化に対応した外国語教育施策について

## 1 外国語教育（小学校）の現状と今後の予定（動向）について

年度	学 年	現状及び今後の予定	今後の動向
29	5・6年	外国語活動（年間35単位時間）	
30	3・4年	<b>外国語活動（年間35単位時間）</b>	先行実施（2年間）
31	5・6年	外国語活動 <b>（年間70単位時間）</b>	
32	3・4年	外国語活動（年間35単位時間）	新学習指導要領実施
	5・6年	<b>外国語科</b> （年間70単位時間）	

## 2 外国語教育推進施策

## (1) 徳島市英語教育推進協議会

平成32年度の小学校新学習指導要領及び平成33年度の中学校新学習指導要領全面実施に向けて、市立小中学校における英語教育の在り方についての協議とその推進を図る。

○先行実施時期、教育課程、時間割編成、教材、評価等の検討

## (2) 外国青年招致事業

「語学指導を行う外国青年招致事業」（JETプログラム）を通して、現在13人の外国語指導助手（JET-ALT）と、本市単独雇用の小学校外国語指導助手（Non JET-ALT）1人を雇用。

●小中学校における外国語教育の指導補助

・JET-ALT 増員計画（平成32年度まで）

年度	増員数 （要望数）	JET-ALT 数 （予定数）	派遣充足（予測）率（%）		備 考
			小学校	中学校	
H28	0	9	47.8	16.5	小：5・6年へ派遣
H29	4	13	(54)	(24)	〃
H30	<b>(4)</b>	(17)	(47)	(20)	小：3～6年へ派遣
H31	<b>(3)</b>	(20)	(53)	(25)	〃
H32	<b>(2)</b>	(22)	(66)	(25)	〃
<b>H38</b>			<b>70</b>	<b>50</b>	<b>「総合ビジョン」目標値</b>

○国際理解教育の推進

○教員研修、地域の国際交流活動への参加

●ALT支援コーディネーターの配置（ALTの増員に伴い）

JET-ALTの日常生活支援、JET-ALTと学校等との連絡調整をする担当者が必要。

H30年度：新規（1人）配置要望 ※JETプログラム活用による地方財政措置あり

## (3) 小学校外国語教育（旧：英語活動）サポーター派遣事業

「英語を話せる日本人」として、学級担任の補助に派遣（小学校のみ）

H29年度：サポーター 35人（地域人材26人、学生9人）、派遣校 24校

## (4) 研修事業

○教職員研修の充実（指導力向上、新学習指導要領実施に向けて情報伝達）

○小中学校の連携（中学校区小中学校外国語担当者を中心に）

○ALT研修の充実